

**CASBEE-建築(新築)2014年版**  
**アルファスマート米原北**

欄に数値またはコメントを記入

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版  
 ■評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2014(v.1.2)

スコアシート		実施設計段階		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数			
<b>Q1 室内環境</b>								
<b>1 音環境</b>		3.0	0.15	3.2	1.00	3.2		
1.1 騒音		3.0	0.50	3.0	0.50			
1.2 遮音		3.0	0.50	3.5	0.50			
1 開口部遮音性能		3.0	1.00	3.0	0.30			
2 界壁遮音性能	入居者のプライバシーを配慮し、Dr=50	-	-	4.0	0.30			
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)	入居者のプライバシーを配慮し、Lr=45	-	-	4.0	0.20			
4 界床遮音性能(重量衝撃源)		-	-	3.0	0.20			
1.3 吸音		1.0	-	1.0	-			
<b>2 温熱環境</b>		2.2	0.35	3.0	1.00	2.9		
2.1 室温制御		2.2	0.50	3.0	1.00			
1 室温		3.0	0.63	-	-			
2 外皮性能		1.0	0.38	3.0	1.00			
3 ゾーン別制御性		-	-	-	-			
2.2 湿度制御		1.0	0.20	-	-			
2.3 空調方式		3.0	0.30	-	-			
<b>3 光・視環境</b>		3.0	0.25	3.5	1.00	3.4		
3.1 昼光利用		4.2	0.30	4.0	0.50			
1 昼光率	南側に効率的に開口部を設置	5.0	0.60	5.0	0.50			
2 方位別開口		-	-	3.0	0.30			
3 昼光利用設備		3.0	0.40	3.0	0.20			
3.2 グレア対策		2.0	0.30	3.0	0.50			
1 昼光制御		2.0	1.00	3.0	1.00			
3.3 照度		3.0	0.15	-	-			
3.4 照明制御		3.0	0.25	-	-			
<b>4 空気環境</b>		3.6	0.25	3.6	1.00	3.6		
4.1 発生源対策		4.0	0.60	4.0	0.63			
1 化学汚染物質	ほぼすべてF★★★★	4.0	1.00	4.0	1.00			
4.2 換気		3.0	0.40	3.0	0.38			
1 換気量		3.0	0.50	3.0	0.33			
2 自然換気性能		-	-	3.0	0.33			
3 取り入れ外気への配慮		3.0	0.50	3.0	0.33			
4.3 運用管理		-	-	-	-			
1 CO <sub>2</sub> の監視		-	-	-	-			
2 喫煙の制御		-	-	-	-			
<b>Q2 サービス性能</b>								
<b>1 機能性</b>		3.3	0.40	3.6	1.00	3.5		
1.1 機能性・使いやすさ		3.0	0.40	4.0	0.60			
1 広さ・収納性		-	-	-	-			
2 高度情報通信設備対応	100Mbitクラスを利用可能な環境	-	-	4.0	1.00			
3 バリアフリー計画		3.0	1.00	-	-			
1.2 心理性・快適性		4.0	0.30	3.0	0.40			
1 広さ感・景観		-	-	3.0	0.50			
2 リフレッシュスペース		-	-	-	-			
3 内装計画	内装計画は打ち合わせの上、決定	4.0	1.00	3.0	0.50			
1.3 維持管理		3.0	0.30	-	-			
1 維持管理に配慮した設計		3.0	0.50	-	-			
2 維持管理用機能の確保		3.0	0.50	-	-			
<b>2 耐用性・信頼性</b>		3.0	0.30	-	-	3.0		
2.1 耐震・免震		3.0	0.50	-	-			
1 耐震性		3.0	0.80	-	-			
2 免震・制振性能		3.0	0.20	-	-			
2.2 部品・部材の耐用年数		3.3	0.30	-	-			
1 躯体材料の耐用年数	劣化対策等級2相当	4.0	0.20	-	-			
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		3.0	0.20	-	-			
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔	16年以上~25年未満	4.0	0.10	-	-			
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.10	-	-			
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		3.0	0.20	-	-			
6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.20	-	-			

2.4 信頼性			3.0	0.20			
1	空調・換気設備		3.0	0.20			
2	給排水・衛生設備		3.0	0.20			
3	電気設備		3.0	0.20			
4	機械・配管支持方法		3.0	0.20			
5	通信・情報設備		3.0	0.20			
3 対応性・更新性			3.2	0.30	2.8	1.00	2.8
3.1 空間のゆとり					2.6	0.50	
1	階高のゆとり				3.0	0.60	
2	空間の形状・自由さ				2.0	0.40	
3.2 荷重のゆとり					3.0	0.50	
3.3 設備の更新性			3.2	1.00			
1	空調配管の更新性		3.0	0.20			
2	給排水管の更新性		3.0	0.20			
3	電気配線の更新性		3.0	0.10			
4	通信配線の更新性		5.0	0.10			
5	設備機器の更新性	空配管の設置	3.0	0.20			
6	バックアップスペースの確保		3.0	0.20			
Q3 室外環境(敷地内)				0.30			2.4
1 生物環境の保全と創出			1.0	0.30			1.0
2 まちなみ・景観への配慮			3.0	0.40			3.0
3 地域性・アメニティへの配慮			3.0	0.30			3.0
3.1	地域性への配慮、快適性の向上	アプローチの植栽による中間領域等	4.0	0.50			
3.2	敷地内温熱環境の向上		2.0	0.50			
LR1 エネルギー				0.40			3.0
1 建物外皮の熱負荷抑制			3.0	0.20			3.0
2 自然エネルギー利用			3.0	0.10			3.0
3 設備システムの高効率化		BEI 非住宅 0.90 住宅(専有部) -	1.3	0.50			1.3
	集合住宅以外の評価(3a.3b)		1.3	-			
	集合住宅の評価(3c)		1.3	1.00			
4 効率的運用			4.0	0.20			4.0
	集合住宅以外の評価						
4.1	モニタリング		3.0	-			
4.2	運用管理体制		3.0	-			
	集合住宅の評価		4.0	1.00			
4.1	モニタリング	MEMSシステムにより電気使用量の測定・確認による節電効果を高め	5.0	0.50			
4.2	運用管理体制		3.0	0.50			
LR2 資源・マテリアル				0.30			3.5
1 水資源保護			3.4	0.20			3.4
1.1	節水	節水コマ、節水型便器の採用	4.0	0.40			
1.2	雨水利用・雑排水等の利用		3.0	0.60			
1	雨水利用システム導入の有無		3.0	0.70			
2	雑排水等利用システム導入の有無		3.0	0.30			
2 非再生性資源の使用量削減			3.6	0.60			3.6
2.1	材料使用量の削減		2.0	0.10			
2.2	既存建築躯体等の継続使用		3.0	0.20			
2.3	躯体材料におけるリサイクル材の使用	高炉スラグ骨材、杭	5.0	0.20			
2.4	躯体材料以外におけるリサイクル材の使用	磁器質タイル(外壁・ホール)、集材材(建具枠)、パーティクルボード	5.0	0.20			
2.5	持続可能な森林から産出された木材		2.0	0.10			
2.6	部材の再利用可能性向上への取組み		3.0	0.20			
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.3	0.20			3.3
3.1	有害物質を含まない材料の使用		3.0	0.30			
3.2	フロン・ハロンの回避		3.5	0.70			
1	消火剤	ハロン消火剤を採用していない	4.0	0.50			
2	発泡剤(断熱材等)		3.0	0.50			
3	冷媒		-	-			
LR3 敷地外環境				0.30			3.5
1 地球温暖化への配慮		ライフサイクルCO2排出量26%	5.0	0.33			5.0
2 地域環境への配慮			2.5	0.33			2.5
2.1	大気汚染防止		3.0	0.25			
2.2	温熱環境悪化の改善		2.0	0.50			
2.3	地域インフラへの負荷抑制		3.2	0.25			
1	雨水排水負荷低減		3.0	0.25			
2	汚水処理負荷抑制		3.0	0.25			
3	交通負荷抑制	住戸数58戸に対し駐輪+バイク台数100台・駐車場台数86台確保	4.0	0.25			
4	廃棄物処理負荷抑制		3.0	0.25			
3 周辺環境への配慮			3.1	0.33			3.1
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40			
1	騒音		3.0	1.00			
2	振動		-	-			
3	悪臭		-	-			
3.2 風害、砂塵、日照障害の抑制			3.0	0.40			
1	風害の抑制		3.0	0.70			
2	砂塵の抑制		1.0	-			
3	日照障害の抑制		3.0	0.30			
3.3 光害の抑制			3.7	0.20			
1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策	広告物照明なし	4.0	0.70			
2	屋外の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30			